



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.637 2022.3.30

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

ロシアはウクライナから撤退を 憲法を生かす政治に



参加者からの質問に答える山添拓参院議員

山添拓参院議員が 赤羽駅東口でトーク集会

日本共産党北地区委員会は27日、赤羽駅東口で山添拓参院議員を迎えての街頭トーク集会を開催。山添氏は、参加者からの質問に答えつつ、「ロシアによるウクライナ侵略をやめさせるために、日本は徹底した外交努力で平和的解決をめざすべき。今ほど憲法9条の値打ちが重要となっている時はない。憲法を生かす政治の実現を」と力強く訴えました。(のの山けん)

子どもの国民健康保険料 ついに 4月より値下げ

未就学児の均等割が半額に 日本共産党の要請実る

未就学児の国保料均等割額 (年額)

世帯種別	一般	未就学児
軽減なし	55,300円	27,650円
2割減額	44,240円	22,120円
5割減額	27,650円	13,825円
7割減額	16,590円	8,295円

※均等割額は、基礎分と支援金分の合計

大人でも子どもでも、同じ額だけ課される国民健康保険料の均等割。日本共産党区議団はこれまで、子どもの国保料均等割を軽減するよう、予算要望や組み替え動議などで繰り返し提案してきました。このほど4月からの国保料改定にあたり、就学前の子どもについて、均等割を半額にする条例改正が実現しました(左表参照)。引き続き、18歳未満のすべての子どもにも軽減措置を広げていくよう求めていきます。(のの山けん)

さらに区民本位の予算に

北区議会第1回定例会 日本共産党区議団が一般会計予算に反対討論

23日の区議会第1回定例会最終本会議で、日本共産党の、せいの恵子議員は、北区の新年度一般会計予算への反対討論を行いました。

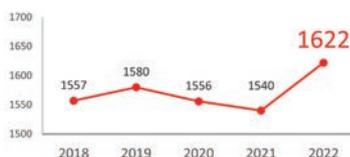
コロナ禍の下で過去最高の予算規模となっているのに、年度末と新年度あわせて約70億円も積み立てる予算であることを示し、「財政に余力があるなら、区民と事業者への支援を強化すべき」と提案しました。(のの山けん)



せいの恵子議員

第1の理由

過去最高の
予算規模
なのに…



積み立て
(貯金)に
70億円*

*年度末と新年度の計

30億 施設建設
20億 まちづくり
20億 学校改革

特別区税、特別区交付金などの大幅な増収を見込み、当初としては過去最大規模となる予算案の中で、新型コロナウイルス対策や、コロナ禍によって影響を受ける区民、事業者への支援が不十分にとどまっていること

第2の理由

コロナ禍の下、貧困と格差を広げてきた新自由主義の弊害を直視せず、経営改革の名で行革路線に固執する姿勢

- 職員削減・外部化・受益者負担の行革路線で、保健所や学校を統廃合、官製ワーキングプアが拡大

第3の理由

民間企業と一体に超高層マンションを呼び込む駅前開発や大型道路建設など、住民合意に欠けるまちづくりの姿勢

- タワマン誘致の駅前再開発で既存商店街や学校の教育環境に影響が。特定整備路線では3つの住民裁判も

岩淵町まちづくり協議会が発足



岩淵町まちづくり協議会設立総会の様子

27日、岩淵小学校体育館で、岩淵町まちづくり協議会の設立総会が開かれました。

岩淵町は、志茂と並んで古い木造住宅が密集する地域で、災害時の危険度が高く、公園やオープンスペースも不足しています。この間、岩淵町自治会を中心に、まちづくり協議会設立に向けた準備を進めてきましたが、趣旨に賛同し13人の方々から協力の申し出がありました。

総会では協議会の規約を採択し、役員を選出。私もオブザーバーとして協議会の活動に参加していきます。(のの山けん)